受検番号								氏名

2電二次

令和８年度

２級電気工事施工管理技術検定

第二次検定問題

〔**注　意　事　項**〕

1．ページ数は，表紙を入れて**６ページ**です。

2．試験時間は，**14時15分**から**16時15分**までです。

3．試験問題は，**５問題**です。**全問解答**してください。

4．**問題１**から**問題３**は，**記述式**の問題です。解答は，**解答用紙**の定められた範囲に記入してください。

5．**問題４**及び**問題５**は，**四肢択一式**の問題です。解答は，正解と思う肢の番号を塗りつぶしてください。

6．解答用紙は，別紙（両面）になっています。

7．解答は，**ＨＢの芯を用いたシャープペンシル**又は**ＨＢの鉛筆で記入**してください。
それ以外の**ボールペン，サインペン，色鉛筆など**を**使用した場合**は，**採点されません**。

8．解答を訂正する場合は，**消しゴムできれいに消して**ください。
消しかたが十分でないと，**減点**となる場合があります。

9．解答用紙は，雑書きをしたり，汚したり，折り曲げたりしないでください。

10．この問題用紙の余白は，計算などに使用することができます。

11．漢字に付した**ふりがな**は**補足**であり，異なる読み方をする場合があります。

12．この問題用紙は，試験終了時刻まで在席した方のうち，希望者は持ち帰ることができます。
途中退席者や希望しない方の問題用紙は回収します。

問題 1. 次の**問A**又は**問B**のどちらかを選択して答えなさい。

なお，解答にあたっては，電気工事の作業内容を明らかにして記述すること。

（問A）

あなたの電気工事の経験を踏まえ，**天候不順，猛暑などの気象の影響を受ける電気工事**において，**工程管理上，留意すべき事項**とその**理由**について，**2つ**具体的に記述しなさい。

そのうえで，これらの留意すべき事項ごとに，とるべき**対策**又は**処置**について，具体的に記述しなさい。

ただし，対策又は処置の内容は重複しないこと。

（問B）

あなたの電気工事の経験を踏まえ，**多くの作業者が働く建設現場で，大型機器類などの搬入・据付けを行う電気工事**において，**工程管理上，留意すべき事項**とその**理由**について，**2つ**具体的に記述しなさい。

そのうえで，これらの留意すべき事項ごとに，とるべき**対策**又は**処置**について，具体的に記述しなさい。

ただし，対策又は処置の内容は重複しないこと。

問題 2. 次の問に答えなさい。

2－1　**安全管理**に関する次の語句の中から**2つ**選び，番号と語句を記入のうえ，それぞれの内容について，**2つ**具体的に記述しなさい。

1．飛来落下災害の防止対策

2．安全パトロール

3．安全施工サイクル

4．新規入場者教育

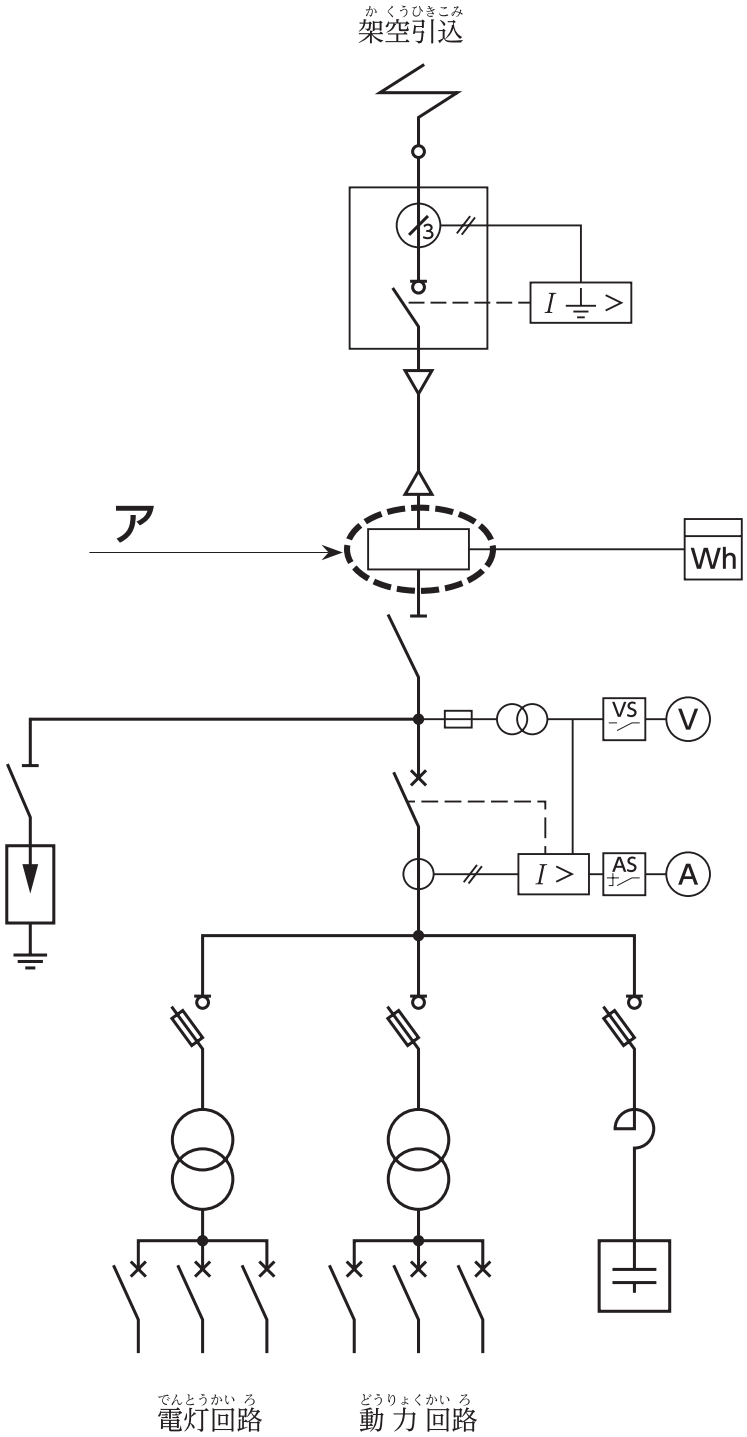
5．高所作業車での危険防止対策

6．ツールボックスミーティング（TBM）

2－2　一般送配電事業者から供給を受ける，図に示す高圧受電設備の単線結線図について，次の問に答えなさい。

(1)　**ア**に示す機器の**名称**又は**略称**を記入しなさい。

(2)　**ア**に示す機器の**機能**を記述しなさい。



問題 3. 電気工事に関する次の用語の中から **3 つ**選び，番号と用語を記入のうえ，**技術的な内容**について，それぞれ **2 つ**具体的に記述しなさい。

ただし，**技術的な内容**とは，施工上の留意点，選定上の留意点，動作原理，発生原理，定義，目的，用途，方式，方法，特徴，対策などをいう。

1．風力発電

2．スマートメーター

3．力率改善

4．三相誘導電動機の始動方式

5．差動式スポット型感知器

6．自動列車制御装置（ＡＴＣ）

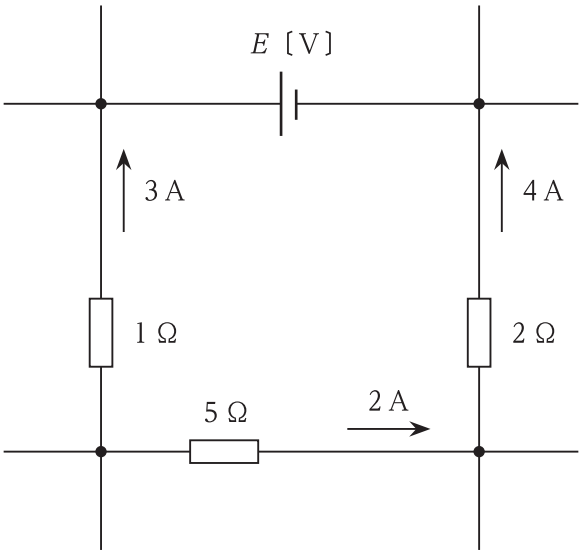
7．道路の照明方式（トンネル照明を除く）

8．波付硬質合成樹脂管（ＦＥＰ管）の施工

9．絶縁抵抗試験

問題 4. 次の問に答えなさい。

4－1　図に示す直流回路網における起電力 E の値〔V〕として，**正しいもの**はどれか。



①　8 V　　②　15 V　　③　18 V　　④　21 V

4－2　定格電圧 200 V，定格電流 30 A，力率 0.9 の三相誘導電動機を定格状態で 5 時間連続運転した。このときの消費電力量〔kWh〕として，**正しいもの**はどれか。

①　9 kWh　　②　$9\sqrt{3}$ kWh　　③　$27\sqrt{3}$ kWh　　④　81 kWh

問題 5.「建設業法」,「労働安全衛生法」又は「電気工事士法」に関する次の問に答えなさい。

5－1　建設工事における元請負人の義務に関する次の記述の［　　］に当てはまる語句として，「建設業法」上，**定められているもの**はそれぞれどれか。

「元請負人は，その請け負った建設工事を施工するために必要な［ア］の細目，作業方法その他元請負人において定めるべき事項を定めようとするときは，あらかじめ，［イ］の意見を聞かなければならない。」

ア　①　工程　　2　作業　　③　教育　　④　訓練

イ　①　技能者　　②　労働者　　③　下請負人　　④　設計者

5－2　事業者等の講ずべき措置等に関する次の記述の［　　］に当てはまる語句として，「労働安全衛生法」上，**定められているもの**はそれぞれどれか。

「事業者は，［ア］発生の急迫した危険があるときは，直ちに作業を中止し，労働者を［イ］から退避させる等必要な措置を講じなければならない。」

ア　①　公衆災害　　②　労働災害　　3　火災　　④　墜落

イ　①　危険箇所　　②　建築物　　3　作業場　　④　現地

5－3　電気工事に関する次の記述の［　　］に当てはまる語句として，「電気工事士法」上，**定められているもの**はそれぞれどれか。

「この法律において「電気工事」とは，一般用電気工作物等又は［ア］を設置し，又は変更する工事をいう。ただし，政令で定める［イ］な工事を除く。」

ア　①　事業用電気工作物　　2　小規模事業用電気工作物　　③　自家用電気工作物　　4　その他の電気工作物

イ　①　軽微　　②　簡易　　③　特殊　　4　危険